七峡だより

令和８年１０月１日
荒川区立第七峡田小学校
校　長　　浪江　泰弘

「　一冊の本との出会い　」

校長　浪江　泰弘



澄み渡る秋空のもと、朝晩の心地よい涼しさに秋の深まりを感じる季節となりました。

10 月は「読書の秋」と言われます。夜が長く、落ち着いて過ごせるこの季節は、じっくりと本の世界に親しむのに絶好の機会です。学校でも、子どもたちが様々な本と出会い、豊かな心を育めるよう読書活動に力を入れています。本を読むことには、大きく二つの価値があると考えています。

① 想像力の翼を広げること

子どもたちは本を開くことで、行ったことのない場所へ旅をし、出会ったことのない人物や物語の主人公と心を通わせることができます。自分とは異なる考え方や多様な価値観に触れる体験は、他者への思いやりや共感する心を深く育みます。

② 言葉の引き出しを増やすこと

自分の気持ちをうまく表現できずに悩む子どもたちにとって、本の中に散りばめられた豊富な言葉は大きな助けとなります。「自分の今の気持ちは、この言葉で伝えられるんだ」という発見が、自分自身を深く理解し、お友達と心を通わせるコミュニケーションの基盤となります。

学校図書館には、子どもたちの好奇心を刺激するたくさんの本が待っています。物語だけでなく、図鑑や絵本など、自分が「面白い！」「知りたい！」と思える一冊と出会うことが大切です。

私がこれまで出会った本の中で、特に大切にしている一冊にヨシタケシンスケ氏の代表作『りんごかもしれない』があります。この本は、目の前にある「ひとつのりんご」をきっかけに、「見えているものは、本当にそれだけなのだろうか？」という疑問と想像を繰り広げていく絵本です。子どもたちが読めば、自由な発想や妄想の世界を心から楽しみ、身の回りのモノに興味を持つきっかけになります。また、私たち大人が読むと、凝り固まった常識や固定観念を解きほぐし、見方を変えることで新しいアイデアや心にゆとりを生む視点を与えてくれます。「もしも～だったら？」と想像してみることで、日々の生活や身近な世界がより豊かで楽しく見えてくる、そんな思考の楽しさと自由さを教えてくれる本です。

子どもたちには、このような素敵な本とたくさん出会ってほしいと願っています。本校では保護者の方々に図書ボランティアとしてご協力をいただき、朝の時間に定期的に読み聞かせを行っていただいております。保護者の皆様がこれまで出会ってきた大切な本を、ぜひ子どもたちにも語り伝えていただければ幸いです。ぜひ、図書ボランティアにご協力いただける方がいらっしゃいましたら、ぜひお問い合わせください。特に、高学年の子どもたちに読み聞かせをしていただける方を大歓迎でお待ちしております。

10月の主な行事

１０月	５日（月）避難訓練	１５日（木）道徳授業地区公開講座
	７日（水）JICA（６年）	１６日（金）遠足（１・２年）
	９日（金）学校公開週間始（～16 日）	１７日（土）オープンスクール　イングリッシュデー
	七峡ミッションツアー	19 日（月）下田移動教室（６年　～２０日）
	就学時検診	28 日（水）地区別連合運動会（６年）会場：五峡小

第七峡田小学校ホームページ　https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/DAI7HAKETA-E

遠足について

３年担任

９月１８日（金）に、日本科学未来館と水の科学館へバスに乗って遠足に行きました。科学未来館と水の科学館ともにグループ行動でした。グループの友達と声を掛け合い、協力して行動する姿が多く見られました。たくさんの展示がある中で自分の行きたい場所を伝えたり、自分と違う考えの友達の話を聞いたりしながら行動することができました。校外でのグループ活動を経験したことで、クラスの友達との仲がぐっと深まった実りの多い遠足となりました。



《児童の感想》

科学未来館の真ん中にある地球が思ったより大きくて、びっくりしました。水の科学館には大きなシャボン玉を体験できる場所がありました。水の力はすごいなと思いました。とても楽しかったです。（３－１）

日本科学未来館では、大きな地球と細胞についての動画を見たことが心に残りました。地球は大きくて本物みたいだと思いました。動画は、細胞のことをいろいろ知ることができました。水の科学館で楽しかったのは、水で遊ぶことができるところと、水のたびシアターと、水の不思議というコーナーです。シアターはリアルで、水の中にいるみたいでした。２つの科学館でいろいろな体験ができてとても楽しかったです。（３―２）

七峡ミッションツアー

特別活動主任

今年度の「七峡ミッションツアー」も、たてわり班で文字集めと謎解きに挑戦します。みんなが楽しめるミッションを学級ごとに話し合い、協力して準備をしてきました。ミッションクリアを目指しながら、高学年のリーダーを中心にたてわり班の仲も深めてほしいと思います。

10月の生活目標 「みんなで協力しよう」

生活指導主任

１０月の目標は「みんなで協力しよう」です。学校生活の中でも、この先の将来においても、誰かと力を合わせて、何かを成し遂げようとすることはとても大切なことです。

２学期には多くの学校行事があります。学校行事は、みんなで協力することの大切さを学ぶよい機会です。来月にある創立９０周年記念式典、１２月に行われる学芸会、協力して取り組むことができるよう、指導してまいります。行事に限らず、普段の学校生活でも、一人一人が自分の力を精一杯に発揮して、よりよい生活のために、ともに助け合いながら行動する姿勢を身に付けてほしいです。